

臨時果樹生産情報

(りんご等果樹の雪害防止対策)

平成28年1月20日
三八地方「攻めの農林水産業」推進本部

1月18日～19日にかけての暴風雪により、積雪の多い地域ではりんごをはじめとした果樹で枝折れの被害がみられています。今後、積もった雪がしまってくるにしたがい被害の拡大が心配されることから、園地に入れるところでは以下の対策を実施して下さい。

1 共通

- ア 樹の雪下ろし
- イ 雪に埋もれた枝の掘り上げ
- ウ 剪定で除去する見込みの枝が雪中に埋もれている場合は、早めに切り取り、切り口に塗布剤を塗る
- エ 2～4年生の幼木では、樹の半分近くが雪に埋まっている園地もあるため、枝を掘り上げる。

2 普通台（開心型樹）

- ア 裂開した枝で癒合の見込みのあるものは、傷口を密着させ、支柱などで補強し、早めに塗布剤を塗る
- イ 腐らん病治療等により木質部が露出している主枝への支柱入れ

3 わい性台

雪に埋もれた枝及び枝先の引き上げとその下の雪の踏みかため

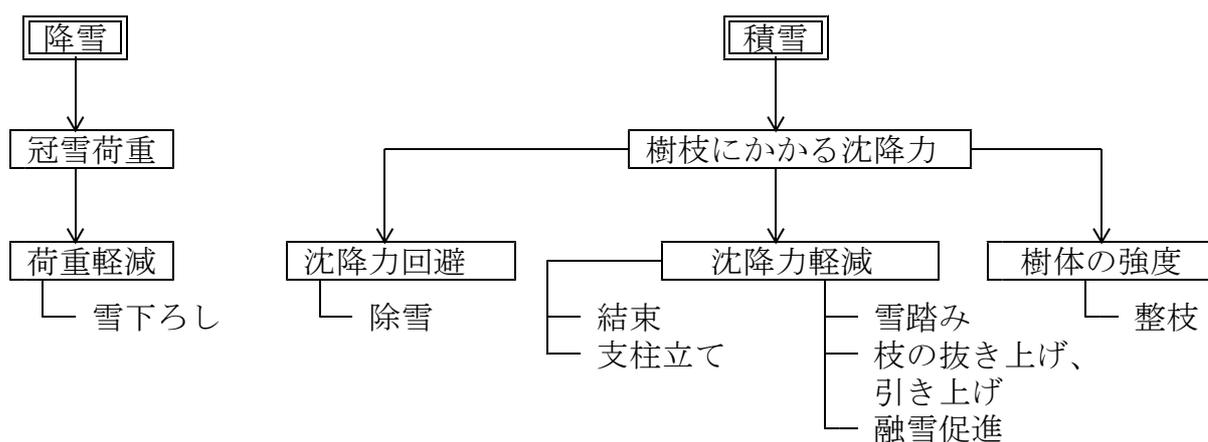


図 雪害防止対策の流れ

担当／三八地域県民局地域農林水産部
農業普及振興室 果樹担当
電話／0178-27-5111（内線227、230）